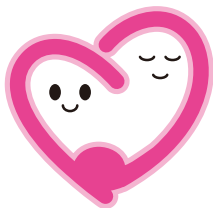


シンボルマーク「こころっぴー」



ニュースレター
vol.36

岐阜県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 ぎふ犯罪被害者支援センター

こころの輪

関係者が一体となった被害者等支援が 「あたりまえ」の岐阜県を目指して

岐阜県環境生活部県民生活課長 山下 靖代



公益社団法人ぎふ犯罪被害者支援センターの皆さまをはじめ、関係企業、団体、個人の皆さま方におかれましては、日頃より、犯罪の被害に遭われた方々に対する温かいご支援を賜り、誠に有難うございます。

県では、令和4年3月に、「岐阜県犯罪被害者等支援条例」に基づき、県や県警察の具体的な取組みをまとめた「岐阜県犯罪被害者等支援計画」を策定しました。計画の策定にあたっては、犯罪の被害に遭われた方々から実際にお話をお伺いするとともに、貴センター関係者からもご助言をいただきながら、具体的に実効性のある計画にできるよう努めました。計画策定に際し、お世話になった皆さまに、心より御礼を申し上げます。

計画には、様々な具体的施策を盛り込んだところですが、とりわけ、被害者の方に寄り添い、その方のニーズを適切かつ的確に把握し、必要な支援につなげる連携体制の構築が重要であると考え、本年4月に、貴センターのご協力のもと、その体制の核となる「犯罪被害者等支援コーディネーター」を新たに設置しました。また、被害を受けられた方お一人お一人の状況に合わせ、コーディネーターを中心に、貴センター、県警察、県が一体となり、必要に応じ市町村や関係機関の参画も得て具体的な支援を検討する「支援調整会議」もスタートしたところです。

その他にも、転居費用や再提訴費用の助成といった新たな経済的支援制度を整備するとともに、従前から開催しているインターネット上の誹謗中傷に関する講演会や、支援に携わる方、支援に関心のある方向けの研修会なども実施いたします。

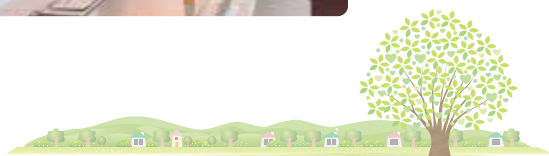
県が行う犯罪被害者等支援は、理不尽な被害に遭われた方々が、少しでも安心して、途切れのない支援を受けていただけるよう、関係者が一体となることが「あたりまえ」である必要があると考えます。いずれの施策も、計画倒れとならないよう、しっかりと、丁寧に取組みを進めてまいりたいと考えております。

そして、これらの取組みはすべて、豊かな経験と、専門的な知識をもつ貴センターのお力添えなくしては成り立ちません。県としましては、被害に遭われた方々を社会全体で温かく支える地域づくりのため、今後とも貴センターとのより良い連携を深めてまいりたいと考えておりますので、皆さま方の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後に、ぎふ犯罪被害者支援センターの益々のご発展と、皆さま方のご健勝を心より祈念いたしまして、あいさつとさせていただきます。

令和4年度定時総会・理事会の開催

令和4年6月23日(木)、OKBふれあい会館にて、令和4年度定時総会を開催いたしました。正会員の皆さまには、令和3年度の事業報告及び収支決算報告、役員を選任等についてご審議いただき、いずれの議案も可決・承認されました。



新役員名簿		令和4年7月1日現在
理事長	鈴木 雅雄	元岐阜県弁護士会長
副理事長 (五十音順)	寺田 道夫	東海学院大学客員教授 臨床心理士
	林 直康	岐阜社会福祉事業協力会理事長
専務理事	田口由紀男	ぎふ犯罪被害者支援センター事務局長
理事 (五十音順)	加藤 雅之	岐阜県交通安全協会専務理事
	川出 靖彦	岐阜県医師会顧問
	國本真志登	岐阜新聞社取締役統編編集局長
	杉田 憲夫	精神科医
	出口満知子	岐阜県保護司会連合会副会長
	西田 正幸	岐阜県人権擁護委員連合会副会長
	廣瀬 玲子	産婦人科医
	松井 克幸	犯罪被害者遺族代表
	松波 英寿	ライオンズクラブ国際協会334-B地区名誉顧問
	山内 沙絵子	日本司法支援センター岐阜地方事務所副所長
監事 (五十音順)	安藤 正弘	岐阜県経営者協会専務理事
	大石 英博	税理士
顧問	古田 肇	岐阜県知事
	加藤 伸宏	岐阜県警察本部長
	蔭山 英順	元名古屋大学大学院名誉教授・元日本福祉大学名誉教授
	森川 士朗	元岐阜県臨床心理士会長
参与	山下 靖代	岐阜県環境生活部県民生活課長
	深谷 治朗	岐阜県警察本部総務室広報県民課長

犯罪被害者支援功労者表彰

(岐阜県警察本部長・ぎふ犯罪被害者支援センター理事長連盟表彰) 受賞者の声

多年にわたり犯罪被害者支援活動に尽力し、特に顕著な功労があったと認められる支援活動員3名の方に、犯罪被害者支援功労者表彰が授与されました。

平成27年の暑い中、沢山の仲間達と受けた研修の日々を昨日の事の様に思い出します。

まったく素人の自分に支援員が務まるのか？不安の中『被害に遭われる方は全く何もわからない一般の方、その気持ちが分かる一般人として支援に関わればいいですよ』という講師の言葉を聞き、それなら出来るかもしれない。と支援員活動をはじめました。これからもその時の気持ちを忘れず研鑽を積んでいきたいと思っています。

7期生 石井 竜子



新聞で犯罪被害者支援員の養成講座を見つけ、自分でも役に立てることがあればと応募したのがきっかけで支援員としての一歩を踏み出しました。

電話相談、直接支援、自助グループ、SNS相談と様々な被害者支援の場に携わる中で、悩み落ち込むこともありましたが、皆様のご指導により続けてこられたことに感謝いたします。

被害にあわれた方々の声に耳を傾け、寄り添い、一緒に考え、支えていける支援員となれるように自己研鑽に努めてまいります。

7期生 棚橋 佳代子



この度、支援功労者に推挙していただき、大変恐縮するとともに心より感謝申し上げます。これも、ひとえに事務局や先輩方のご指導のおかげです。今後も微力ではありますが、賞に恥じないよう、健康に気をつけ、自己研鑽に努め、「細く長く、自分らしく」をモットーに被害者支援に関わっていく所存です。そして、助産師としての専門性が発揮できることを願っています。

7期生 津谷 美和子



ぎふ犯罪被害者支援センター感謝状



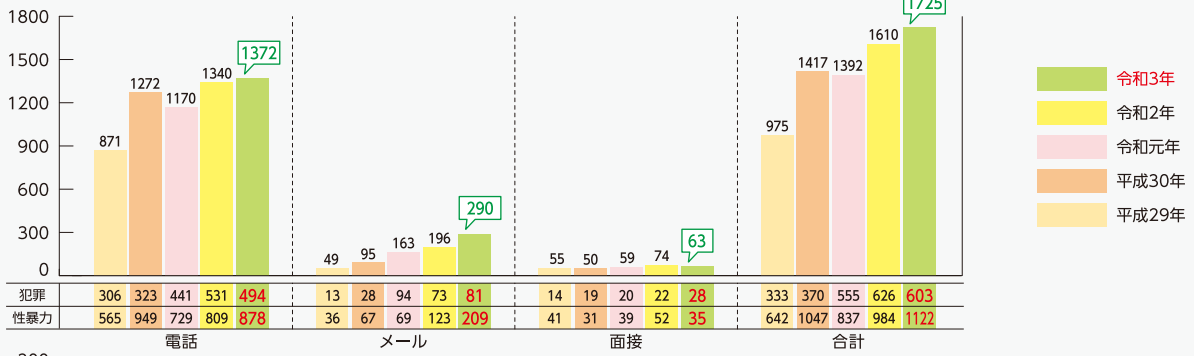
被害者支援活動に特にご尽力いただいた4団体、2名の方に、感謝状を贈呈しました。(敬称略)

一般社団法人 岐阜県医師会 岐阜県弁護士会
一般財団法人 岐阜社会福祉事業協力会 株式会社TYK
竹田 ひろみ 本田 正勝

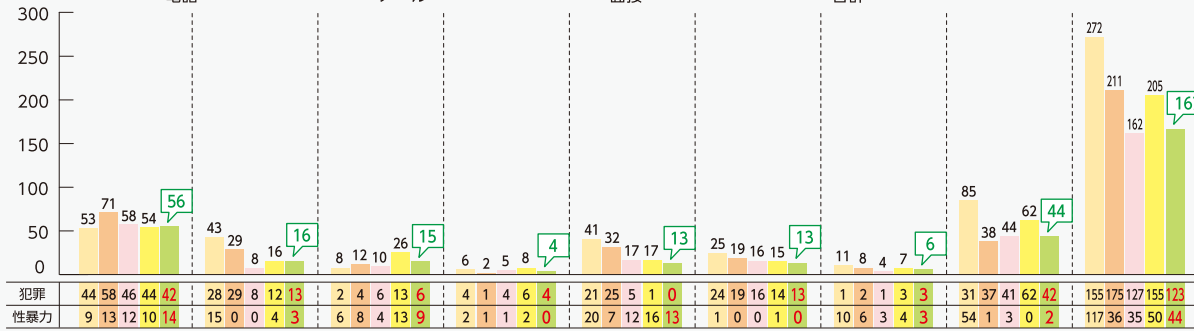


事業報告

① 相談件数

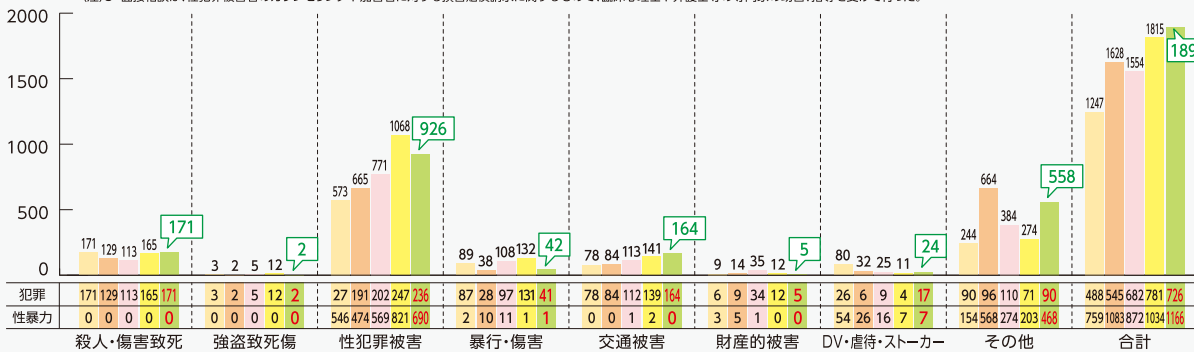


② 直接的支援



裁判・弁護士関連支援 検察関連支援 警察関連支援 行政窓口付添い 病院付添い 自宅訪問・生活支援 カウンセリング付添い その他 合計
 (注1) 内訳の「性暴力」は、県からの受託事業「ぎふ性暴力被害者支援センター」取り扱い分である。(注2) メール相談には、「ぎふ性暴力被害者支援センター」取り扱い分のLINE相談件数(7/19開始)が含まれる。
 (注3) 面接相談は、性犯罪被害者のカウンセリングや加害者に対する損害賠償請求に関するもので、臨床心理士や弁護士等の専門家の助言、指導を受けて行った。

被害内容 ①+②の内訳

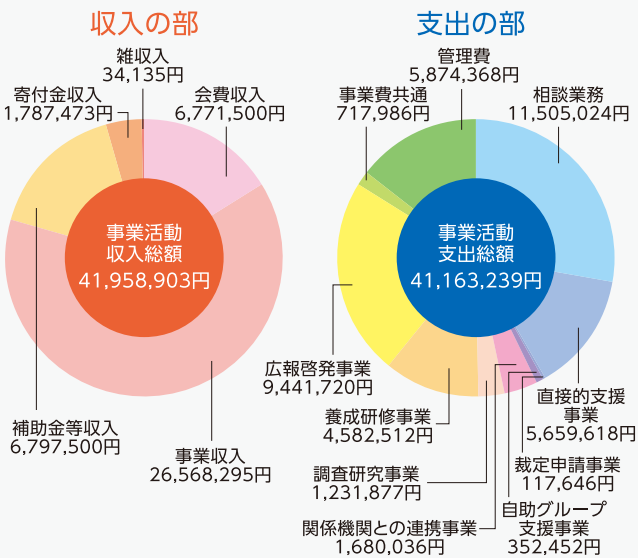


殺人・傷害致死 強盗致死傷 性犯罪被害 暴行・傷害 交通被害 財産的被害 DV・虐待・ストーカー その他 合計
 (注1) 内訳の「性暴力」は、県からの受託事業「ぎふ性暴力被害者支援センター」取り扱い分である。(注2) 「その他」は、表の項目のいずれにも該当しないもので、家族・友人関係、生活不安、民事関係などである。

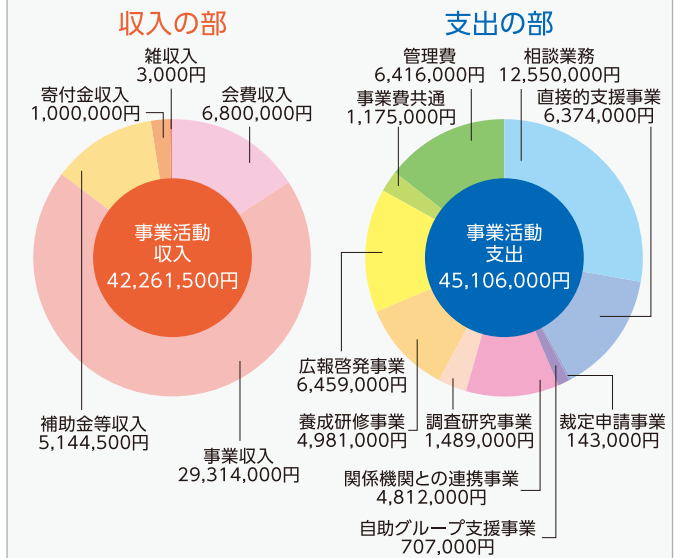
令和3年度活動報告

- 移動相談
多治見市 11回 高山市 8回
※感染防止対策のため計5回中止
- 自助グループ定例会 11回
- 関係機関・団体との連携
(会議等への出席・講師派遣) 33回
- 研修
継続研修・事例検討会 21回、
外部研修 14回、養成講座・初級講座 9回
- 広報・啓発活動
(講演会・パネル展示・市民講座等) 13回
- 運営
総会1回、理事会3回、運営委員会5回

令和3年度収支決算報告



令和4年度収支予算





センター活動報告 (令和4年1月~6月)

※NNVS:全国被害者支援ネットワーク

研修報告

<内部研修>

- 養成講座第10期生実地研修(初級研修) 1/7, 3/4
- 支援活動員研修(継続研修) 1/7, 2/4, 3/4, 4/15, 5/13, 6/3



- 直接支援研修・スーパービジョン 1/21, 3/18, 5/26
- 犯罪被害相談員ミーティング 1/19, 3/16, 5/26

<外部研修>

- NNVS課題研修上級(オンライン) 1/17~19
- NNVS春期全国研修コーディネーター研修(オンライン) 1/26~27
- NNVS春期全国研修会 認定コーディネーター研修(オンライン) 2/2~4
- 警察庁主催 第6回子どもの性被害防止セミナー(オンライン) 2/8
- 内閣府主催「性犯罪被害者等支援体制整備促進事業」研修(オンライン) 2/9
- NNVS質の向上研修下半期(オンライン) 3/19~20
- 女性の安全と健康のための支援教育センター主催 DV・性暴力被害にかかわる支援員のための研修講座 Aコース、Rコース(オンライン) 2/12~13
- 全国婦人保護施設等連絡協議会主催 オンラインセミナー「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」-支援現場で「生きた法律」にするために- 5/20
- NGM4Sプロジェクト他主催 オンラインセミナー 18歳を超えた性的虐待ケースについて 5/31
- 内閣府主催 AV出演被害防止・救済法についての説明会 6/15
- 内閣府主催 AV出演被害防止・救済法の相談対応等に係る説明会(オンライン) 6/22

移動相談

- 多治見市役所 1/12, 2/9, 3/9, 4/13, 5/11, 6/8
- 高山市役所 1/26, 3/23, 4/27, 5/25, 6/22



自助グループ関係

- 定例会 1/18, 2/15, 3/15, 4/14, 5/12, 6/9



命の大切さを学ぶ教室

- 土岐市立泉中学校 4/21
- 岐阜県立山県高等学校 5/12
- 瑞穂市立穂積北中学校 6/3
- 岐阜市立精華中学校 6/10
- 岐阜市立陽南中学校 6/22



ご寄付をいただきました

トラウマカウンセリング勉強会・ぎふ様 2/25 飛出会様 3/9



会議の開催

<支援センター>

- 運営委員会 2/28, 4/21
- 理事会 3/17, 6/2
- 定時総会 6/23

<関係機関・団体>

- 検察庁犯罪被害者支援協議会(書面会議) 1/27
- 第4回県犯罪被害者等支援に関する懇話会 2/2
- 岐阜市人権会議(書面会議) 2/9
- 県男女共同参画プラザ・女性の活躍支援センター交流会(オンライン) 2/25
- ワンストップ支援センターセンター長・コーディネーター研修及び全国ネットワーク会議(オンライン) 2/28
- NNVS全国事務局長等会議(オンライン) 4/19
- 県犯罪被害者等支援調整会議 4/25
- 岐阜市人権会議 5/18
- 性暴力救援センター全国連絡会議代表者会議(オンライン) 5/21
- 犯罪被害者等支援に係る市町村連絡会議(オンライン) 6/10
- NNVS定時総会(オンライン) 6/14
- 犯罪被害者支援活動推進協議会総会 6/20

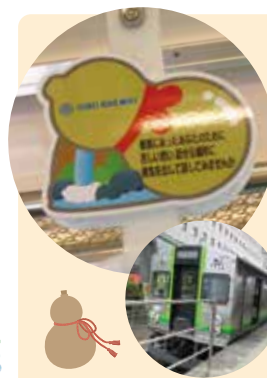
講師派遣

- 司法修習生研修会 1/18
- 国際園芸アカデミー特別講座 2/22
- 大垣人権擁護委員協議会講話 5/12
- 更生保護地域活動研修会 6/22

広報・啓発活動

- 岐阜市役所パネル展示 1/24~28
- 広報誌「こころの輪」vol.35 発行 2/3
- 性暴力被害者支援講演会(オンライン) 2/18
- ぎふメディアコスモスNPOパネル展 2/11~20
- 関市わかさプラザパネル展示 2/19~24
- 若年層の性暴力被害予防月間 街頭広報 4/26
- 男女共同参画・女性の活躍支援センターパネル展 6/27~7/1

• イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン(イオン各務原店) 毎月11日 ※店頭活動は中止
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、店頭での活動は中止になりましたが、関係機関をはじめ、多くの皆様にご協力いただき、約10万円分の助成(イオンカード)をいただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



三重県桑名市の桑名駅から岐阜県揖斐郡揖斐川町の揖斐駅までを結ぶ鉄道路線<養老鉄道>。現在、養老鉄道で行われている「つり革オーナー」のイベントに参加しています。期間は、今年の5月から一年間。参加費を寄付したい旨の申し出があり実現しました。ご利用の際は、センターの「ひょうたん」を探してみてください。



「支援」の方法は身近なところにあります

＊ 会員(賛助会員)・寄付で参加する

賛助会費及び寄付金は、「特定寄付金」として、税制上の優遇措置を受けることができます。

年会費	
個人	法人・団体
1口 3,000円	1口 5,000円
寄付金 随時受け付けております。	

＊ 「ホンデリング」で参加する

読み終えた本が支援活動に役立ちます。

「チャリボン」で検索

支援先: 全国被害者支援ネットワーク

個別コード: N10 こちらからもお申込みできます→

※新型コロナウイルスの感染防止のため電話でのお申込みはできません。



＊ 「寄付型自販機」の設置で参加する

飲料代金の一部が犯罪被害者支援活動への寄付となります。設置先を募集しています。



＊ 「募金箱」の設置で参加する

募金箱を設置していただけるお店や企業等を募集しています。



＊ 「イオン黄色いレシートキャンペーン」で参加する

イオン各務原店に投函ボックスを設置しています。



＊ ポスターの掲示やリーフレットの配布で参加する

ポスターの掲示やリーフレットの設置にご協力をお願いします。



＊ 講演会に参加する



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染防止対策を講じて開催いたしますが、状況より中止となる場合があります。開催状況につきましては、(公社)ぎふ犯罪被害者支援センターのホームページ上でご案内しますので、ご確認をお願いします。

犯罪被害者支援講演会2022のご案内



日時 令和4年11月18日(金) 13:30～16:00

場所 みんなの森ぎふメディアコスモス みんなのホール 岐阜市司町40番地5

第1部

講演会 講師 平井 紀夫 氏

全国被害者支援ネットワーク特別顧問
(公)京都犯罪被害者支援センター副理事長

平井さんは、1996年9月、中国を旅行中だった大学生の長男(当時23歳)を強盗犯に殺害された、犯罪被害者ご遺族です。

第2部

演奏会

ピアノ演奏

ドイツと日本で活動されているサヴァリッシュ朋子さんのピアノ演奏です。

詳しくは、支援センター事務局(TEL 058-275-3933 月～金 9:30～16:30)にご連絡ください。

相談無料

秘密厳守

一人にはならない、させない支援の手

ひとりで悩まず、お電話ください

ぎふ犯罪被害者支援センター

電話相談

0120-968-783

058-268-8700

月～金 10時～16時まで (祝日・年末年始を除く)

※上記以外の時間

全国共通ナビダイヤル 0570-783-554

(通話料がかかります) 7時30分～22時 (12/29～1/3除く)

メール相談

ホームページの相談専用フォームから ⇒⇒

面接相談

月～金 10時～16時まで (祝日・年末年始を除く) ※予約制

移動相談

多治見市役所 毎月第2水曜日 11時～15時
高山市役所 毎月第4水曜日 11時～15時
※予約もできます



ぎふ性暴力被害者支援センター

電話相談

24時間
ホット
ライン

058-215-8349

全国共通短縮番号 #8891 (はやくワンストップ)

※通話料がかかります。

※第2・第4火曜日16時～20時は、男性相談員も対応します。

メール相談



ぎふ 性暴力 検索

スマートフォンをお持ちの方は
こちらからアクセス⇒



LINE相談



LINEでの相談はこちらへ

友だち登録してね⇒



センターの運営は、岐阜県からの委託を受けて行っています。

シンボルマーク「こころっぴー」

発行：公益社団法人 ぎふ犯罪被害者支援センター

〒500-8384 岐阜市藪田南5丁目14番12号 シンクタンク庁舎

☎058-275-3933(月～金 9:30～16:30) / FAX 058-213-3933

e-mail: jimuj@gifu-vsc.org / ホームページ <https://www.gifu-vsc.org>



発行月：令和4年8月

印刷：株式会社ダイキュー

※この広報誌の作成には岐阜県共同募金会からの助成を受けています。
※この広報誌の作成には岐阜県からの助成を受けています。

